

1.園の基本姿勢について

- A: 十分な理解が行き届いており、園の信頼感につながっていると思われる。
- B: 教育方針ね危機管理を明確にしねしっかりと行われていると思いました。
- C: 保護者からの苦情当 対応をできているのは 見習いたいと思います。
- D: 理事長が強いリーダーシップを発揮して、園の教育・保育理念の元、適切に業務を行っていただいていると思います。
- E: 十分に満足できる。

2.幼保連携型認定こども園における教育及び保育の基本及び目標

- A:教育及び保育の目標達成に十分な努力が行われている
- B:目標を職員で共有し、教育活動がなされている。
- C:④読んの「多様な経過」については小学校にもいろいろ教えていただきたいです。
- D: 保育の基本及び目標はしっかりされていると思いますが、一方で子どもを褒める際に「まあまあ上手」という表現を使う先生がいらっしゃることが気になりました。
- E: 十分に満足できる。

3.教育及び保育の内容に関する全体的な計画の作成

- A: 多様な乳幼児を対象に 相違工夫している様子が伺われる
- B: 子どもの知的好奇心を高める公開保育わ計画されるなど、適切であると思います。
- C: 特になし
- D: おそらく、計画の作成に時間がかかり都度変更が必要になると思いますので、人手が足りない中で適切にされていると思います。
- E: 十分に満足できる。

4.幼保連携型認定こども園として特に配慮すべき事項

- A:園としての配慮が十分に理解されね行われている。
- B:適切であると思います。
- C:安全について特に配慮されているのがすばらしいと思います。
- D: 最も重要な、安全に対しては非常に意識が高く安心して子どもを預けられています。理事長・園長から先生方に対して普段からどのような指導をされているかが分かると、より安心できると思います。
- E: 十分に満足できる。

5.ねらい及び内容並びに配慮事項

- A:発達段階の最も重要なテーマを 高いレベルで理解されている。
- B: 言葉を大切に保育されているので、公開保育は、子どもたちが自分の言葉で語っていた。
- C: 小学校でも「自ら安全な生活をつくり出す」が難しいと感じています。お互いに子どもたちの安全に貴わつけていきたいです。
- D: 特に自立に関して、園として非常に適切になされていると思います。
- E: 十分に満足できる。

6.保育の実施上の配慮事項

- A:個々の乳幼児に 十分な配慮がなされている。
- B: 特にありません。
- C: 「自分でしようとする気持ち」 とても大切だと思いで、これからも育んでいただきたいです。
- D: 子どもを100%「管理」することは不可能であると思いますが、その中で適切になされていると思います。
- E: 「自然と触れ合う」という点については、物理的に難しいところもありますね。

7.指導計画作成にあたっての配慮すべき事項

- A:教育保育の最も困難な作業を、高いレベルで認識しね実施していると思われる。
- B:職員の皆さんの共通理解のもと、保育がなされていねると思います。
- C:特になし
- D: 実情、規則的なことは分かりませんが、指導計画の作成の手間に対して効果が小さければ、簡素化、削除を考えても良いのではないかと思います。保護者に対しては安全と健全が重要で、先生に余裕が無いと不安全・不健全になると思いますので。
- E: 十分に満足できる。

その他 ご感想・ご意見など

- A: 職員に対する園の方針・指導のレベルが大変高く、利用者の満足度に現れていると思いました。
- B:特になし
- C:; 肯定的な意見が多くすばらしいと思います。これからも連携をよろしくお願い致します。

D: 一部 先生方に対する教育が適切に、定期的に行われているのかが気になりました。一定以上の経験がある先生に対する基本的な教育、確認を繰り返し行うことにより 園として 理念に基づいた保育・教育を行うことが出来ると思いました。

E: いつも子どもたちのためにたくさんのことをしていただき、ありがとうございます。毎日楽しく通いながら、成長できているのは、先生方のおかげと思っております。これからもよろしくお願いします。

A: 小松市社会福祉協議会 会長 山本 周

B: 小松市立第一小学校 校長 山下 千華

C: 小松市立第一小学校 主幹教諭 坂本 しのぶ

D: 幼保連携型認定こども園あおば保育園 保護者会長 作井 康宏

E: 幼保連携型認定こども園あおば保育園 保護者会会長補佐 松下 雅和